

2016年度第1回CFAIセミナーを開催

2016年4月21日（木）に東北大学大学院農学研究科（雨宮キャンパス）第10講義室において、本学医学系研究科の齊藤繭子先生を講師にお招きして2016年度第1回CFAIセミナーを開催しました。

齊藤先生は、CFAIの英語開講授業「Food & Agricultural Immunology Joint Lecture」においてお世話をいただいている押谷仁先生が主宰する研究室の准教授であり、ウイルス・疫学研究を専門に特に海外でフィールドワークを展開されています。本セミナーでは、「ウイルス性下痢症と環境」のタイトルで、ウイルスの基礎、感染経路、人畜共通感染症としてのロタウイルス、ウイルス性下痢症の動向（疫学）について分かりやすく解説していただきました。また、ノロウイルスの感染経路と海洋生物との関連等、各種ウイルスと農学分野との密接な関係についてもご教示をいただき、まさに農免疫学の課題についての共通認識を得ることができました。大変充実したセミナーとなりました。

齊藤先生には、CFAIが中心となって9月にオランダで開催するローレンツセンターワークショップ「Innate Immunity of Crop, Livestock and Fish: The Dawn of Agricultural Immunology」にもご参画いただく予定です。今後もさらにご教示をいただく機会を得ることができればと思っております。

当日はお忙しい中を押谷先生もお越しくださり、セミナー後にはCFAI教員との交流をとおして色々のご教示をいただきました。押谷先生、齊藤先生にこの場を借りて改めまして御礼申し上げます。



齊藤繭子先生の講演風景



麻生CFAIセンター長から感謝状贈呈